

6. 患者様に時間を還元できる

サクラ) マセレーターの認知度が上がっており、「導入したい」という声はたくさん聞く様になりました。一方、汚物処理の大変さを院内でご理解頂けず、購入に進まない事情もお聞きします。ディスポ化によるランニングコスト発生がネックになるケースが少なくありません。

小柳様) 事情は想像できます。でも手作業だと本当にそれに集中しないといけません。マセレーターは1回ごとに投入するだけですから、他の業務に時間が回すことができます。看護業務は何より患者さんに向けて時間を還元することが大切です。その環境づくりに加えて看護師の離職抑止のためにも、汚物処理室の環境整備は重要と考えます。



サクラ) 本日はどうも有難うございました。

ディスポーザブルパルプ粉砕機 マセレーター




マセレーター Uno マセレーター ULTIMA



商品概要はこちらからご確認ください。

POINT 手洗いの場合



ワンウェイ方式により、作業者の安全に配慮した汚物処理プロセスを実現します。



発行元 **サクラ精機株式会社**

お問合せ ☎ 0120-037-311

<https://www.sakurajp.com>

東京本社 〒104-0033 東京都中央区新川 1-25-12
tel. 03-3553-8034 fax. 03-3553-8072

HAI up to date Vol.3

汚物処理室の環境は どのように変わったか

Serving Global Healthcare with Sakura Tradition and Innovation

済生会新潟県央基幹病院様は、新潟県県央地区内2病院(厚生連三条総合病院と県立燕労災病院)の基本統合に加えて、周辺3施設の急性期機能が集約され、その名の通り同地域の基幹病院として2024年3月に開院しました。新病院ではディスポーザブルパルプ粉砕装置(以下、マセレーター)をご導入いただきましたが、院内汚物処理業務の現状について感染管理認定看護師の小柳浩子様と朝妻聡美様にお話しをお伺いしました。(インタビュー時期2025年6月)

本レポートの構成

1. 開院から1年経過して
2. 手作業の実際と課題
3. ディスポーザブルパルプへの反応
4. スタッフの声は?
5. 夜間の運転音が気になる声も
6. 患者様に時間を還元できる

社会福祉法人恩賜財団 済生会新潟県央基幹病院様の概要

(住所 新潟県三条市上須頃5001番地1)

病床数 計400床(一般病床396床・感染症病床4床)
診療科目 31
マセレーターご使用台数: ULTIMA 16台

「県央を日本の地域医療のモデルに ~常に変化と成長を~」を理念に、地域に密着した医療を目指し職員の皆様が日々従事されています。



小柳 浩子 様 (左)

TQM部門 感染管理室 室長補佐

ご略歴 2009年 感染管理認定看護師を取得
厚生連三条総合病院勤務を経て、2024年3月より済生会新潟県央基幹病院勤務

朝妻 聡美 様 (右)

TQM部門 感染管理室 係長

ご略歴 2007年 感染管理認定看護師を取得
新潟県立燕労災病院勤務を経て、2024年3月より済生会新潟県央基幹病院勤務

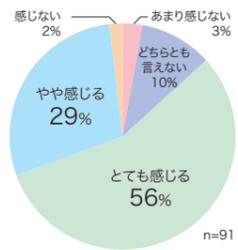


1. 開院から1年経過して

サクラ) 本日はどうぞよろしくお願いたします。貴院は2つの病院が統合されて、2024年3月1日に開院しました。マセレーターが導入されて1年以上経過しますが、汚物処理業務の運用の状況はいかがですか。

小柳様) おかげ様で概ね問題ありません。今回取材を受けるにあたり、看護師とナースアシスタントにアンケート調査を実施しました。全体的には「マセレーターの操作は簡単」、「容器と汚物を一緒に処理できるから助かる」という声が多いです。

マセレーターの操作は簡便だと感じますか

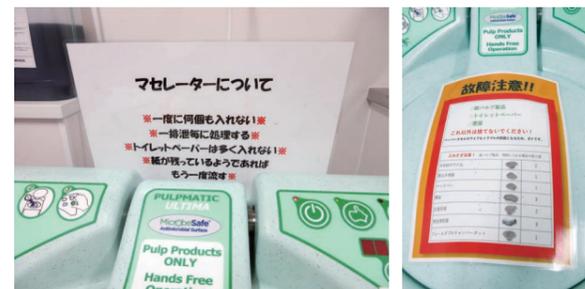


サクラ) 大変嬉しい限りです。院内で汚物処理業務に携わっている方はどれくらいいらっしゃいますか？

小柳様) 看護師が約460名、アシスタントが50名以上います。

サクラ) それだけたくさんいらっしゃると教育訓練も大変ですね。

小柳様) マセレーターは直接装置に触れずに扉開閉や運転スタートができますが、実はいまだにボタンを押さないとけない。と思っている人もいます。また、アンケートではよくない意見もあり、「すぐ詰まる」「よく故障する印象」という回答もありました。ただこれはおしりふきなど投入してはいけない物を入れているケースもある様です。介助したあとそのまま容器に入れて運ぶ為、そのまま無意識に投入してしまうのでしょうか。現場で注意事項の掲示物を貼るという対応もしています。正直なところ、開院前は皆忙しかったこともあり、説明会にも決して全員が参加できなかった実情もあります。それはラウンドなどを通じて指導する様にしています。



2. 手作業の実際と課題

サクラ) 以前の病院では汚物処理はどういう運用をされていましたか？

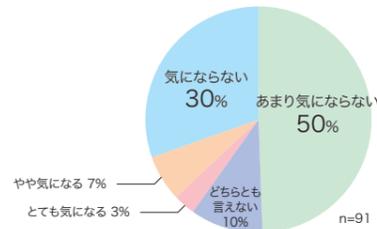
朝妻様) ベッドパンウォッシャーもありましたが、故障して使えなくなりすべて手作業でした。尿器もすべて手で洗って消毒液に漬けていました。

小柳様) 私もそうでした。

サクラ) 他のご施設でも手洗いはとても負担が多く、作業者の安全面の心配もあるとお聞きします。それと比べると現状はいかがですか？

小柳様) とても環境はよくなると思います。当院の汚物処理室は決して広くありませんが、洗浄や消毒するためのスペースもいらさないし、(リユース品と比べて)尿器をたくさん並べる必要なく空間もスッキリしています。あと私たちがラウンドで回って感じることは、汚物室の臭いがありませんね。それは皆も感じていると思います。

汚物処理室においては気になりますか



汚物処理室に導入されたマセレーター ULTIMA (7階A病棟)



パルプ収納風景 (最上段は陰部洗浄用の紙コップ)

サクラ) マセレーターだと粉碎処理が約2分間で終わりますが、比べて手作業ではどの程度時間を要しますか？

小柳様) たいていは一度にまとめて洗いますね。

朝妻様) 尿器は患者さん専用になっていて、1日1回すべて回収してまとめて洗っていました。所要時間は、作業する助手さんによっても違いましたね。でも、そういう人によってバラつきがあるところも手作業の悪い点です。1~2時間はかかるのではないのでしょうか。

小柳様) 消毒もありますから、それくらいはかかってしまうと思います。

サクラ) 作業スペースも狭いのでしょうか、その日の当番の方が数名で作業されるのですか？

朝妻様) そうですね。たいていは助手さんが数名で作業すると思いますが、洗い方や消毒にムラが出ていたと思います。あと尿器を洗うブラシ問題というのもありました。

小柳様) そうそう。わかる！正直なところ「本当に尿器の中まで洗っているの？」と感じる場面もありましたね。

朝妻様) 最終的に使い捨てタイプに変えましたが、ブラシも置き場所や干す場所のことも考えないとけません。使用後は水浸しになるのですごく嫌でした。いまはそういうものが無くなっています。

サクラ) リユース品ですと、それなりに便尿器の数量も保管場所も必要になりますね。

小柳様) 前の病院では男性用尿器や女性用尿器も使っていました。汚物処理室の壁に尿器を掛けるフックがあって乾かしていました。

朝妻様) あれも室内に湿気が立ち込める感じがしますね。建物も古かったので何とも言えない光景でした。



小柳浩子様



朝妻聡美様

サクラ) 消毒していたときは、バケツなどを用意していたのですか？

小柳様) バケツも使いましたし、ビニール袋に入れて空気を抜き暫く置いておく方法もありました。

サクラ) 他のご施設の汚物処理室を拝見した際、バケツがたくさん置いてあるのを見かけて、ご担当者に「マセレーターを使うとこれが無くなりますよ。」とお伝えしました。実際にマセレーターをご導入いただきましたが、「汚物処理室がスッキリした」という声をいただきました。

小柳様) そうなんです。その様な作業があるとシンクも占拠され、他の作業を行うスペースがなくなります。現在は汚物処理室で消毒液を使うこともないと思います。

朝妻様) そうですね。もう汚物処理室では消毒液は使わないですね。

小柳様) 陰洗ボトルは紙コップに切り替えましたし、傷を洗浄するための洗浄ボトルがありますが、使用数も少ないため中央材料室で再生処理してもらっています。

小柳様・朝妻様) 洗浄や消毒作業が無くなり、私達としてはマセレーターはとても良いと思っています。

3. ディスポーザブルパルプへの反応

サクラ) パルプについてスタッフの方から、ご意見などありましたか？

小柳様) 当院ではポータブルトイレ用に「ベッドパン」を使用していますが、当初は「この深さで大丈夫か。」という声が多くありました。でも最近は落ち着いています。

サクラ) パルプを使用することに対して患者さんの反応はいかがでしたか？

小柳様) 悪い話は聞かないですね。アンケート結果では「言われたことが無い。」という回答が多かったです。「衛生的でよい」という声もありました。人によっては「(男性用)尿器は取っ手が無い」、「使いづらい」、「染みそうで怖い」、「がさがさしている」というものや、「これはトイレではない」という声もあった様ですね。



ベッドパン



男性用尿器

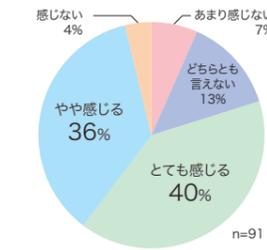


4. スタッフの声は？

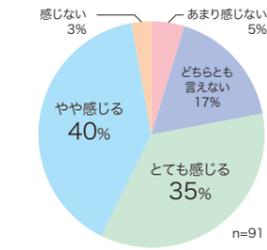
サクラ) 他のご施設でアンケートを実施したお話を聞いたことがあります。回答を世代別に仕分けしたところ、マセレーターしか知らない世代は、それが当たり前になっていますが、経験が長く手洗いやBPWでの苦労を経験した方は、「環境がよくなった」という回答が多い傾向があった様です。

小柳様) 当院では統合した2つの病院からと、その他の病院からも移ったスタッフが働いています。業務量などの変化についての設問には、「手間がなくなった」、「時間短縮になった」という回答がありました。一方で「投入個数が少なくて不便」という不満の声もありました。混む時間帯があり待ち時間ができるときが有る様です。

マセレーター使用により、汚物処理は以前の勤務先とくらべ時間短縮になったと感じますか



マセレーター使用により、以前の勤務先にくらべて汚物処理に係る業務量が減ったと感じますか



サクラ) 汚物処理が混み合う時間帯はどの辺りでしょうか？

朝妻様) やはり起床時と就寝前でしょうね。

小柳様) 夜勤帯では人数が少ないため、捨てに行ったら運転中で待つことになるかと不便を感じるのかも知れません。

サクラ) 処理は約2分間で終わりますが、慣れてくるとそれも長く感じてしまうのですか？

小柳様) そうなんです。でも全体的には悪くないという評価だと思います。

5. 夜間の運転音が気になる声も

小柳様) 運転音は気になる人がいる様です。日中は他の音もあるため目立ちませんが、夜間は静まるために稼働音が気になる声がありますね。

サクラ) そのお話は他のご施設でもお聞きします。

小柳様) でも粉碎しないといけませんね。アンケート回答では、「近くに認知症の患者さんがいると起きてしまうのでは」と心配する声も寄せられました。

朝妻様) 汚物処理室にも扉があり、病室にも扉があり、扉2枚を介してはいますけど。

サクラ) スタッフの方は、夜も起きているため気になるのかも知れませんが、

小柳様) 「汚物処理室の近くの病室の患者さんから気になると言われた。」という回答がありましたね。夜間の病棟で聞こえる音は、モニターやナースコールの音くらいですが、マセレーターの稼働音は低音だし気になるかも知れません。ただ深刻な苦情は聞いていません。

使用中の音は気になりますか(夜間)

